

愛は南から

愛南町の持つ魅力をご紹介していきたいと思えます。

皆様からの掲載依頼など、気軽に情報をお寄せください。



7月1日から4日にかけて、シンガポールで開催された「第1回アジアユースゲームス」に、3on3(3人制バスケットボール)の日本代表として出場し、見事優勝した愛南町出身の近平奈緒子さん(聖カタリ

ナ高校1年)にお話を聞きました。

アジアユースゲームスでの感想は？

アジアで強い韓国や中国に勝って優勝できたのでとてもうれしいです。

バスケットボールの魅力は？

運動量が多くて大変だけど、練習すればするほど上手くなるし、試合で新しいプレーが出来ると楽しくなります。

今後の目標、将来の夢は？

やっぱりオリンピック出場です。

近平さんは、平城小学校5年生のときにミニバスを始め、松山市立南第二中学校へ進学。中学時代から、全国大会への出場やU-15 トップエンデバー(15才以下全日本強化選手)、U-16 日本代表に選ばれるなど実力のある選手です。全国トップクラスの高校への選択もありましたが、愛媛県の人たち、また愛南町の人たちにも応援してもらいたいとの強い思いから、県内屈指の実力校、聖カタリナ高校に進学し、現在、一色建志監督率いるバスケットボール部で活躍しています。

今回の快挙、本当におめでとうございませう。近平さんの今後のご活躍をお祈りします。

新型インフルエンザに備えましょう！

全国的に新型インフルエンザの患者が急増しています。愛南町でも集団発生が確認されました。

新型インフルエンザにかからないよう、外出後の手洗い・うがい、マスクの着用、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取などに心掛けましょう。

編集後記

先日、「紫電改」の搭乗員だった笠井智一さん(83歳)とお会いする機会があり、いろいろなお話を聞くことが出来ました。笠井さんは、戦争を生き抜いてきた勇士というよりも、長身で背筋がまっすぐに伸び、穏やかで紳士然とした方で、 Guamでの初陣やフィリピンでの攻防戦、そして343航空隊での激戦など貴重なお話をさせていただきました。

8月15日は終戦の日です。6日、9日の原爆投下の日とあわせて、日本人にとっては特別な日でもあります。戦争が終わってから64年が経ち、当時を経験した人は年々少なくなっています。戦争の悲惨さ・愚かさはもちろんのこと、計らずも戦争によって命を落とされた方々への慰霊の心、そして当時を生き抜いてきた人々の想いを、次の世代へ語り継いでいかなければならないと感じました。

愛南町の人口

(平成21年8月1日現在)

世帯数	11,016 戸
人口	25,919 人
男	12,124 人
女	13,795 人

■編集・発行

愛南町役場 総務課 〒798-4196愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲2420番地
TEL(0895)72-1211 FAX(0895)72-1214 HP <http://www.town.ainan.ehime.jp/>

■印刷

明星印刷工業株式会社